

令和6年度 公立学校教員採用候補者選考試験問題

保健体育

1 / 7 枚中

第1問題 体づくり運動について、次の間に答えよ。

問1 次の文章は、「体づくり運動」について述べたものである。ア、イにあてはまる語を答えよ。

体を動かす楽しさ、心地よさを味わいながら、心と体をアたり、体のイを高めたりすることをねらいとして行う運動。

問2 図1は、運動やスポーツが心と体に及ぼすと期待される効果をまとめたものである。ウ～カにあてはまる語句を、A～Iから選び、記号で答えよ。

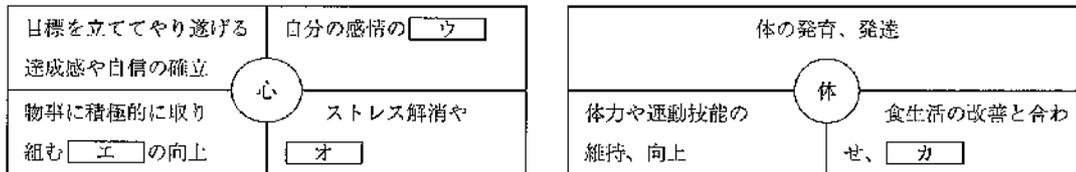


図1

- A 姿勢                      B リラックス効果                      C コントロール                      D 睡眠の改善                      E 肥満予防  
F 運動不足の改善                      G 表現                      H ストレッチ効果                      I 意欲

第2問題 陸上競技について、次の間に答えよ。

問1 ハードル走において、空中や着地でバランスが崩れる生徒に対して、どのようにアドバイスをするか、記せ。

問2 ハードル走において、スタートからスピードに乗って1台目を越すためのポイントを二つ記せ。

問3 次の文章は、トラック競技におけるルールと審判法について述べたものである。正しいものをA～Jから五つ選び、記号で答えよ。

- A 短距離競走では定められたレーンを走らなければいけない。他のレーンに侵入した者は、原則として失格となる。  
B 400 m走では、走者は「位置について」の後に信号器の発射によってスタートする。  
C 国際陸上競技連盟のルールでは、不正スタートをした競技者は警告が与えられ、同じ者が2回警告を受けると失格となる。  
D 最終の用意の姿勢をとった後、信号器の発射音を聞くまでにスタート動作を開始した場合、不正スタートとなる。  
E リレー競技のバトンはスタートラインやその前方の地面に触れてはならない。  
F スタートの際、足がスターティングブロックのフットプレートから離れない、または手が地面から離れない限り、スタートを始めたとはみなされない。  
G 「位置について」または「用意」の合図の後で、信号器発射の前に、クラウチングの姿勢から立ち上がって、スタンディングの姿勢になっても、フットプレートから足が離れなければ不適切スタートではない。  
H 「用意」の合図の後、最終のスタート姿勢で一旦静止した後で動いても、フットプレートから足が離れなければ不適切スタートではない。  
I 800 m走では、走者は「位置について」の後に信号器の発射によってスタートする。  
J フィニッシュは胴体の一部が決勝線に到達したときであり、到着した順番に順位が決められる。

## 第3問題 器械運動について、次の問に答えよ。

問1 次のア～オの文章は、器械運動における安全に対する留意点について述べたものである。ア～オの正誤について正しい組み合わせを表1のA～Dから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 予備的な運動や動きのアシンメトリーによって運動感覚を養い、自分の体をコントロールできるようにしておく。  
 イ スポンジマットや補助を用いるなどして、失敗したときの事態に備え、練習を段階的に進められるようにする。  
 ウ 自分の能力に適した技を選んで、練習の仕方や場づくりを工夫し、正しい動き方が確実に身につくようにする。  
 エ 器械器具の点検や安全を十分に確かめるとともに危険を取り除く場づくりができるようにする。  
 オ 自分の体を支える力や体の柔軟性が求められたりするので、準備運動では持久走でこのような身体能力を高めておく。

表1

	ア	イ	ウ	エ	オ
A	○	×	×	×	○
B	○	×	○	×	○
C	×	○	○	○	×
D	×	○	×	○	×

(○は正を、×は誤を表す)

問2 次の文章はマット運動における、ロンダートである。この技を行う際のポイントについて、～にあてはまる語や数値を答えよ。

- ・ポップしてから側方回転に入る。
- ・踏み切りからスムーズに支持腕にを乗せる。
- ・空中ですばやく足を揃えひねりを加える。
- ・足を下に下ろしながら、手の突き放しによって上体を起こす。

問3 後転において、回転後にうまく立てない生徒が行うべき練習方法の工夫を記せ。

## 第4問題 水泳について、次の問に答えよ。

問1 クロールにおいて、キックとストロークのコンビネーションを高める必要がある生徒に対する有効な指導方法を一つ説明せよ。

問2 クロールにおいて、呼吸法が身についていない生徒に対する有効な指導方法を一つ説明せよ。

第5問題 球技について、次の問に答えよ。

問1 次の文章は、バスケットボールのおいたちと発展について述べたものである。[ア]～[ウ]にあてはまる人物名または都市名を答えよ。

1891年にアメリカの国際YMCAトレーニングスクールの体育教師[ア]が、冬季に室内で行えるスポーツとして考案したのが始まりである。

わが国へは、1908年に同校を卒業して帰国した[イ]が東京YMCAで初めて紹介し、1913年に来日したF.H. ブラウンらが各地のYMCAで指導し始め、普及した。その後、1930年、大日本バスケットボール協会が設立され、数多くの国際ゲームが行われるようになった。

1936年の[ウ]オリンピック大会で男子が正式種目に加えられ、わが国の代表もこれに初参加した。

問2 バスケットボールの1対1の攻めについて、次の説明文の(1)～(3)の展開を可能にするには、オフENSEのボール保持者がパスをした後それぞれどの方向に動くことが効果的か、A～Cから選び、記号で答えよ。

- (1) ギブアンドゴーへの展開につなげる
  - (2) インサイドスクリーンやアウトサイドスクリーンへの展開につなげる
  - (3) ボールを持たないプレーヤー同士のスクリーンへとつなげる
- A パスをした方向(ボール方向)    B ゴール方向    C ボールとは反対方向

問3 表2は、バドミントンにおけるフライト名とその特徴について述べたものである。フライト名とその特徴の組み合わせとして正しいものをA～Fから三つ選び、記号で答えよ。

表2

選択肢	フライト名	特徴
A	クリアー	リアコートからのショットで、バックバウンダリーラインに向かって、相手のラケットが届かない高さを越えて飛んでいくフライト。相手を動かすために使う。
B	ドライブクリアー	リアコートからのショットで、ネットを越えてすぐに落下するように飛んでいくフライト。相手を前方に動かすときに使う。
C	ドロップ	リアコートからのショットで、相手の頭上を低い弧を描くように飛んでいくフライト。相手を後方に追いつめて体勢を崩すときに使う。
D	プッシュ	フロントコートからのショットで、ネット近くからラケットに押し出されるように飛んでいくフライト。攻勢をかけるときに使う。
E	ロブ	フロントコートからのショットで、下方向にスピードをともなって飛んでいくフライト。エースをねらうときに使う。
F	ヘアピン	フロントコートからのショットで、ネットを越えてすぐに落下するように飛んでいくフライト。相手を前方に引きつけるときに使う。

問4 バドミントンにおけるシングルスとダブルスのそれぞれのゲーム様相の違いについて、記せ。

問5 図2の①は卓球のダブルスのゲームにおける、コートとプレイヤーの位置関係およびサービスの方向を表している。ダブルスのサービスとレシーブの順序について、図2の①～④を用いて説明せよ。なお、図2の①のAを始めるサーバーとし、図2の①になったら、図2の②～④のコートにサーブの方向を示す矢印(→)を、○にプレイヤーA、B、X、Yの記号を記入して、に説明を記すこと。

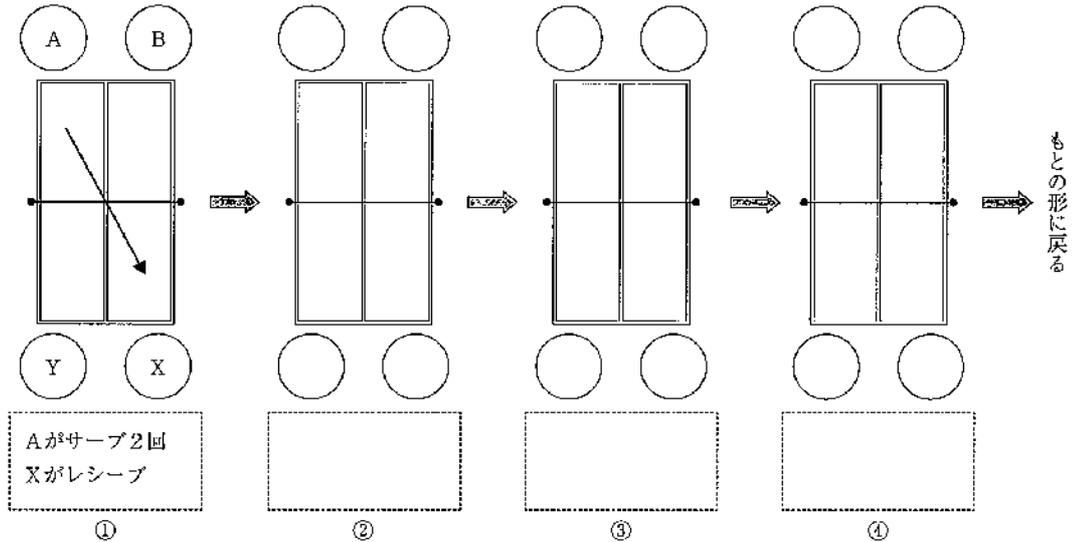


図2

問6 卓球において、フォアハンドを打つと打球がオーバーしてしまう生徒への助言を具体的に記せ。

第6問題 武道について、次の問に答えよ。

問1 柔道において、「体の向きを変える方法」を何というか、答えよ。

問2 剣道や柔道において、他の人の稽古や試合などを見て学ぶ練習方法を何というか、答えよ。

第7問題 ダンスについて、次の問に答えよ。

問1 次の文章は、学校体育において取り扱うダンスについて述べたものである。□ア～□ウにあてはまる語句を答えよ。

学校では、若者の流行を反映して新たに加わった□アとともに、すでに半世紀も前から取り組まれてきた、自己の思想や感情を自由に身体で表現する□イと、民族固有の伝承の形式を持ち、仲間と踊り楽しむ□ウ（日本の民謡を含む）を学習する。

問2 次の文章は、フォークダンスにおけるスタンプとブラッシュについて述べたものである。正しいものをA～Eから一つ選び、記号で答えよ。

- A 自然に歩くステップをスタンプといい、足のボール部分やヒール部分でターンすることをブラッシュという。
- B リズムに合わせてかけ足をすることをスタンプといい、示された方向に足を振ることをブラッシュという。
- C 体重をかけずつま先やかかとを床に軽くタッチすることをスタンプといい、片足で軽くジャンプして、踏み切った足と反対の足で着地することをブラッシュという。
- D 片足にもう一方の足を寄せることをスタンプといい、軽くジャンプするときに、踏み切った足と同じ足で着地することをブラッシュという。
- E 足裏全体で床を打つことをスタンプといい、足のボールの部分で床をこすり上げることをブラッシュという。

第8問題 体育理論について、次の問に答えよ。

問1 次の文章は、オリンピック・パラリンピックについて述べたものである。□ア～□エにあてはまる語句の組み合わせとして正しいものをA～Dから一つ選び、記号で答えよ。

オリンピックの創始者クーベルタンは、スポーツによる青少年の健全育成と世界平和の実現を理念として掲げました。この理念を□アと呼びます。

国際オリンピック委員会は現在、オリンピックの中心的な価値を「卓越」「友情」「□イ」の3つととらえ、普及に努めています。卓越はスポーツだけでなく、人生でもベストを尽くすこと、友情はスポーツでの連帯の大切さ、□イはルールを尊重しフェアプレイ精神を育むことを意味しています。

国際パラリンピック委員会は、パラ・アスリートのなかに秘められた「功気」「強い意志」「感動」「□ウ」の4つの価値が社会に示されることを重視しています。パラリンピックスポーツを通して、これらのパラリンピックの価値が発信され、すべての人が□エよりよい社会を築こうとする活動をパラリンピックムーブメントといいます。

- |       |              |   |    |   |    |   |       |
|-------|--------------|---|----|---|----|---|-------|
| A : ア | オリビズム        | イ | 敬意 | ウ | 公平 | エ | 共生する  |
| B : ア | オリンピックムーブメント | イ | 敬意 | ウ | 平等 | エ | 尊重される |
| C : ア | オリビズム        | イ | 尊敬 | ウ | 公平 | エ | 共生する  |
| D : ア | オリンピックムーブメント | イ | 尊敬 | ウ | 平等 | エ | 尊重される |

問2 わが国において、高度経済成長によってもたらされたレジャー社会とはどのようなものか、次の語句を全て用いて説明せよ。

[用いる語句]

労働時間      自由時間      生活の質

## 第9問題 保健について、次の間に答えよ。

問1 次の文章は、捻挫の応急手当について述べたものである。正しくないものをA～Eから一つ選び、記号で答えよ。

- A 包帯などで患部を強く圧迫しながら巻くことで、内出血や腫れをおさえられる。
- B 心臓より高く挙上することで、傷めた部分に流れる血液量を少なくすることができ、内出血や腫れをおさえられる。
- C 血流が減少し、内出血や腫れをおさえ痛みをやわらげられるので、できるだけ長時間冷やす。
- D 動かすと痛んだり、内出血や腫れがひどくなったりするので、安静にする。
- E 関節などで、へこんでいて圧迫しにくい部分にはパッドを当てるなどして、その上から包帯などで圧迫する。

問2 次の文章は、性感染症について述べたものである。正しいものをA～Dから一つ選び、記号で答えよ。

- A 性器クラミジア感染症はクラミジア・トラコマティスを病原体とし、男性は自覚症状のない場合が多く、膿のようなおりものがある。
- B エイズはHIVを病原体とし、潜伏期間は6か月～15年、またはそれ以上である。
- C 性器ヘルペスウイルス感染症は単純ヘルペスウイルスを病原体とし、潜伏期間は2～10日であり、男女とも自覚症状のない場合が多い。
- D 淋菌感染症は淋菌を病原体とし、潜伏期間は2～9日であり、女性は尿道から膿が出たり、排尿時に痛みがあったりする。

問3 次の文章は、心肺蘇生法（CPR）について述べたものである。正しくないものをA～Dから一つ選び、記号で答えよ。

- A 垂直に体重が加わるよう両肘をまっすぐに伸ばし、肩が圧迫部位（自分の手のひら）の真上になるような姿勢をとり、傷病者の胸が約10cm沈み込む程度の強さで圧迫する。
- B およそ1秒かけて、傷病者の胸があがるのを見てわかる程度に息を吹き込む。
- C AEDの使用において、心電図解析中や充電中は、誰も傷病者に触れていないことを確認する。
- D AEDは、傷病者にふだん通りの呼吸がないことを確認後、できるだけ早い時期に使用するのが望ましい。

問4 次の文章は、ヘルスプロモーションの考え方について述べたものである。正しくないものをA～Eから一つ選び、記号で答えよ。

- A 健康的な政策づくりを行う。
- B 個人が適切な意思決定・行動選択を行えるような能力を育てる。
- C 居住地域や人が集まるグループの活動を活性化させる。
- D 人々の生活の場にあるあらゆる環境が健康により影響を与えるようにする。
- E 健康にかかわる専門家の役割を治療的なものに特化する。

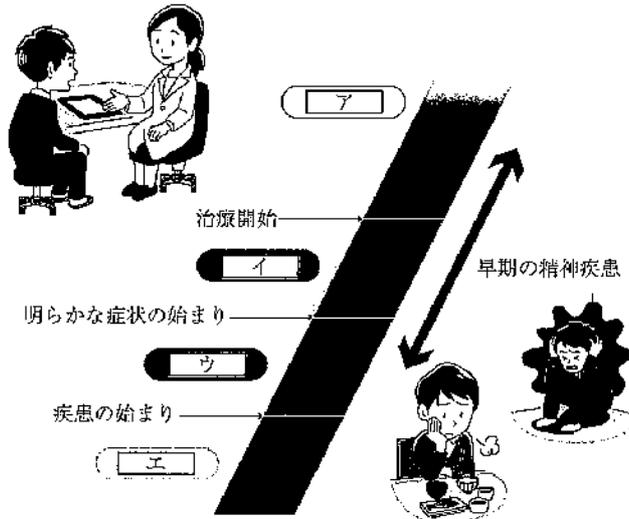
問5 生活習慣病の三次予防について説明せよ。

問6 がん治療における緩和ケアについて説明せよ。

問7 図3は、精神疾患の早期発見・早期治療（統合失調症の治療を例としたモデル）について表したものである。

ア～エにあてはまる語句を答えよ。

精神疾患の早期発見・早期治療（統合失調症の治療を例としたモデル）



症状が出始めてから専門家による治療が開始されるまでの治療の遅れのことを「**イ**」と呼ぶ。日本では、およそ5～6か月、ときにはそれ以上と非常に長い。

図3